



教科名： 自動車工学ⅡA

2023年度

講義

1級自動車工学科・自動車整備科

時期： 2年 A巡

科目： 自動車工学

時限数： 8時限

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY18	シラバスメンテナンス	1/24	永居
FY19			
FY20			
FY21			
FY22			
FY23			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

1 級自動車工学科・自動車整備科			2023年度		
時期	2年A巡	単元	講義	教科名	自動車工学ⅡA
科目	自動車工学	教科書等 持参品	2級自動車シャシ 基礎自動車工学		発行日 2022年4月1日
※1 総時限	08時限		電卓	教科担	村上 政明
※1 授業時間	12.8時間		当	葛山 忠彦	※2 ●■
一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は1905.6時間（50分ベース）を確保（法定合計時間1850時間（50分ベース）					
1. 指導教員の実務経験			(該当)	非該当	
自動車整備士として自動車工学の実務経験のある教員により、自動車の性能に関わる項目・工学分野の計算問題について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
1. 自動車の性能に関わる項目を理解する。 2. 国家2級試験 工学分野の計算問題を理解する。					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）					
1. 自動車の性能に関わる項目、内容を理解し説明できる。 2. 国家2級試験 工学分野の計算問題ができる。					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
<ul style="list-style-type: none"> ・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 ○×、選択肢、記述により100点満点で評価する ・合格点：(工学科70点以上・整備科60点以上) 工学科 80点以上：優 70点以上：良 70点未満：不可 整備科 80点以上：優 60点以上：良 60点未満：不可 ・不合格の場合、再試験を受験し、工学科70点以上、整備科60点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により再評価を実施し、合格とみなす場合がある。 					
5. 準備学習					
1. 一年次に学習した工学基礎計算をあらかじめ復習しておくこと。 2. 授業終了後、教員から指示された教科書項目を復習して、次の授業に備えること。					
※注1 総時限の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す ※注2 ●⇒実務経験がある教員 ■⇒日産資格保持者					
6. 指導目標					
1. 自動車の性能及び走行に対する影響を生徒が自分で説明が出来るくらい理解させる。 2. 国家2級試験 工学分野の計算問題が解け、理論を説明出来るくらい理解させる。					

